



# 進め！ドクター大竹の会

会報 第4号 2015/5/9 発行

## TPPと農業・農協・食料問題を語る

講演:太田原高昭、大竹対談:青森県農業の未来を語る



5月2日、青森市のアピオあおもりに於いて、北海道大学名誉教授の太田原高昭氏による農業問題講演と、「青森県農業の未来のありかたを考える」と題して、大竹進氏との対談を開催しました。

太田原氏は「農協改革の前提がそもそも間違っている」として、「農業衰退の原因は農協にあるのではなく、政府の農業政策にあること」を指摘し、「農協改革は TPP 反対運動の司令塔を潰すための戦略である」と政府の農業改革を強く批判しました。さらに「日本の協同組合は世界の成功例であり、国際的に高い評価を受けている農協の解体を画策することは恥ずべきこと」と述べました。

大竹進氏は「TPP では、農業のみではなく、介護保険制度の破壊や国立病院のホールディングカンパニー化、さらには製薬メーカーの利益を優先するなど、医療面での問題も大きい」ことを明らかにしました。太田原氏は「青森県は全国の手本となるバランスの取れた農業王国である」として、TPP に負けない農業王国青森の展望を語りました。

集会の第二部では、各層からの挨拶があり、青森県農協中央会元会長の工藤信さん、社会民主党青森県連合代表の三上武志さん、日本共産党の衆議院議員高橋千鶴子さん、青森県労働組合総連合議長の田中清治さん、I女性会議の高沢陽子さん、県内各地区の「進め！ドクター大竹の会」の代表などの挨拶がありました。その後、大竹進氏も決意を表明し、最後に参加者全員でコールを行いました。

↑「あきらめない、青森県」のカードを掲げる浪岡集會参加者

### 4/22(水) 浪岡地区 総決起集會

4月22日、青森市の浪岡中央公民館に於いて、浪岡地区「進め！ドクター大竹の会」の総決起集會が開かれました。平日にもかかわらず、およそ150名の方が集まり会場はほぼ満席となりました。青森県議である古村一雄事務局長の挨拶の後、大竹進氏の講演があり、さらに来賓として、大竹進後援会会長の平野良一さん、青森市議会議員の天内しんやさん、全医労岩木支部元委員長の古川善造さんが激励の挨拶をされました。大竹進氏の決意表明後、谷崎嘉治事務局次長の掛け声に合わせたコールと「あきらめない、青森県」のカードが高く掲げられ、会場は最大限に盛り上がりました。



#### 「進め！ドクター大竹の会」会員募集中

年会費 ¥1,000、寄附一口 ¥1,000

(寄附は何口でも結構です)

\*外国籍の方は、寄附はできませんが、会員になることはできます。

連絡先)進め！ドクター大竹の会

TEL:017-752-8176 FAX:017-752-8287

E-mail:susume.dr.otake@gmail.com

#### <会費・寄付のお願い>(振込先)

進め！ドクター大竹の会 代表 品川信良

・青森銀行 浪岡支店 普通 3031458

・郵便振替口座 02260-9-115810

\*領収書発行のため、氏名、住所、電話番号、入金日、入金額をFAXまたはメールで必ずお知らせ下さい。



## 「さようなら原発・核燃『3.11』青森集会」

3月15日、上記の青森集会(主催、なくそう原発・核燃、あおりネットワーク)が開催され、会場のリンクステーション青森に県内外から1200人が駆けつけました。

ネットワーク共同代表の大竹進氏が基調報告を行い、「青森を変え、日本を変える」という決意を述べました。また、アメリカ・ミシガン州出身で詩人のアーサー・ビナードさんが講演し、「何もしていないことは自殺行為である」と語りました。

さらに、「大間原発に反対する会」奥本征雄さん、六ヶ所村で再処理工場反対を掲げ、「花とハーブの里」を経営する菊川慶子さん、「核の中間貯蔵はいらない・下北の会」野坂庸子さん、函館市の市民団体「大間原発訴訟の会」代表の竹田とし子さんが活動報告を行いました。

また、全国の生活協同組合などの団体で作られている「六ヶ所再処理工場」に反対し、放射能汚染を阻止する全国ネットワークの皆さんも大勢で参加しました。

集会の最後に、「原発や核燃に頼らない、子供たちが安心して暮らせる青森県をつくるために闘おう」と題する集会決議案を全員の拍手で採択しました。



集会後にデモ行進する大竹進氏(左)とアーサー・ビナード氏(左から二番目)ら

↓ 対談する岡田教授(左)と大竹進氏(右)

## 『地域循環型経済』による青森県経済の再生 岡田知弘京都大学教授の講演と大竹進対談

4月4日、青森市で岡田知弘京都大学教授による講演と「青森県経済の未来を語る～原発・核燃に依存しないもうひとつの道～」と題し、大竹進氏との対談が行われました。

岡田教授は「地域経済が積み重なって国の経済を作っている。グローバル競争に左右されない個性あふれる地域経済・社会の再構築が重要である」と語りました。

対談では、地方自治の重要性、首長の役割などにも触れながら、最後に大竹進氏は「青森県の『宝もの』をみんなで探していきましょう」と会場に向けて呼びかけました。



## 今後の主な日程

5月16日(土) 憲法講演会 渡辺治氏(青森市 県民福祉プラザ) <主催:青森県九条の会>

5月17日(日) 憲法講演会 渡辺治氏(八戸市) <主催:はちのへ九条の会>

After311 脱原発弘前映画祭(弘前市文化センター) <主催:脱原発弘前映画祭実行委員会>

5月21日(木) 青森県知事選挙告示日

6月7日(日) 青森県知事選 投票日

## 青森県を変えよう！大竹さんと進む私たちの会

(略称「進め！ドクター大竹の会」)

(青森事務所) 住所：〒030-0802 青森市本町4丁目4-5

電話番号：017-752-8176 FAX：017-752-8287

e-mail：susume.dr.otake@gmail.com

